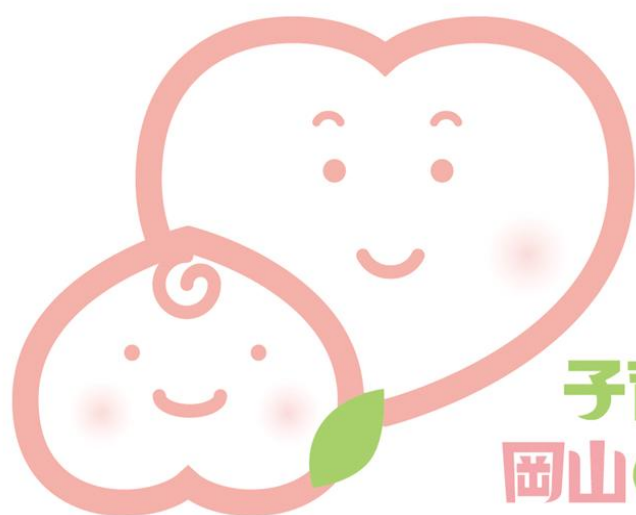


# おかやま 子育て応援宣言企業

## 岡山県知事賞贈呈式



子育て支援は  
岡山の未来づくり!

	ページ
1 「おかやま子育て応援宣言企業」表彰 実施要領	1
2 岡山県知事賞を贈呈する企業等の紹介	
○株式会社ハルナ 大原工場	2
○財団法人操風会岡山旭東病院	4
○エムイーシーテクノ株式会社 中国事業所	6
○医療法人社団良友会	8
○学校法人川崎学園	10

平成25年2月20日

岡 山 県

## 「おかやま子育て応援宣言企業」表彰実施要領

### 1 趣旨

「おかやま子育て応援宣言企業」として登録した企業・事業所(以下、「企業等」という。)のうち、独自性、先進性のある取組内容を宣言するとともに、その実現に向けて特に積極的に取り組み、他の模範となる優れた成果があった企業等に岡山県知事賞を授与し、その取組を広く紹介することにより、「おかやま子育て応援宣言企業」への県民の関心を高め、社会全体で子育てを支え合う環境づくりの一層の推進に資する。

### 2 表彰の対象

表彰の対象は、表彰年度の12月15日までに登録した企業等とする。ただし、既に表彰した企業等は除く。

### 3 表彰の種類

表彰の種類は、岡山県知事賞とする。

### 4 表彰の基準

表彰の基準は、次のとおりとする。

- (1) 独自性、先進性のある優れた取組内容を宣言していること。
- (2) 宣言内容の実現に向けて積極的な取組を推進し、他の模範となる優れた成果があったこと。
- (3) 過去3年間に関係法令に係る重大な違反がないこと。その他、社会通念上表彰するにふさわしくないと判断される問題を起こしていないこと。

### 5 選考

別に定める委員により構成する選考委員会において選考し、表彰する。

### 6 表彰の手続

表彰の手続は、岡山県表彰規程(昭和24年岡山県規則第2号)に定めるところにより行う。

### 7 表彰

表彰は、表彰状及び金品を授与して行う。

### 附 則

この要領は、平成20年12月18日から施行する。

## 贈呈する企業等の紹介

### 1 企業等の概要

企業等の名称	株式会社ハルナ 大原工場				
代表者職・氏名	代表取締役社長 春名 孝子				
所在地	美作市	事業内容	製造業	従業員数	30 人

※登録番号 19021



### 2 子育て応援宣言

- 育児休業の申し出には全面的に承認していますが、今後もこの姿勢は変わりません。
- 従業員のために、事業所内保育施設を新たに作ります。
- 従業員が仕事と子育ての両立ができるよう、時間外勤務の削減に努めます。

### 3 取組状況

工場2階に事業所内保育施設を開設し、現在は8名が入所している。開園より4年が経過した現在も継続中である。半日有給休暇制度や短時間勤務制度も導入している。応援宣言企業の登録以降、毎年欠かさず1名以上の育児休業者が出ている。

#### ○ 育児休業の取得促進

子育て応援宣言以来、制度も定着し、5年経過した現在も毎年欠かさず、1名以上育児休業者が出ている。

現在も1名が取得している。

#### ○ 事業所内保育施設の設置

子育て応援宣言の翌年、保育施設を開園し、従業員の子育てを支援している。4年経った現在も8名が利用し、来年4月には9名となる予定。



(写真) 事業所内保育施設（つくしんぼ）の様子



(写真) 事業所内保育施設での節分の様子

#### ○ 仕事と子育ての両立支援

平成21年7月、第1回職場意識改善会義を実施した。

平成21年11月、大阪労働局共催の「ワークライフバランス」講演会に参加し、内容を社内で回覧した。


平成22年7月、半日有休制度を導入し、有休を取りやすくしている。

#### ○ その他の取組状況

短時間勤務制度を導入し、従業員の育児状況に応じて柔軟に対応している。

## 贈呈する企業等の紹介

### 1 企業等の概要

企業等の名称	財団法人操風会岡山旭東病院				
代表者職・氏名	院長 土井 章弘				
所在地	岡山市	事業内容	医療・福祉	従業員数	

※登録番号 20060

### 2 子育て応援宣言

- 育児・介護休業を取得しやすい社内環境を整えるため、仕事と出産・育児・家族の介護両立支援ガイドブックを作成し、両立支援相談窓口を設置します。
- 短時間勤務などの働き方の選択肢を増やすための院内制度を充実します。
- 男性職員の育児休業取得者が1人以上出るように目指します。

### 3 取組状況

仕事と子育ての両立支援に関するガイドブックを作成し、両立支援相談窓口を設置している。また、「ワークライフバランス」についての院内学会を開催した。育児休暇は平成24年34名（男性3名、女性31名）取得しており、また平成22年より短時間正職員制度を導入し、平成24年12月現在で32名が短時間正職員となっている。

#### ○ 育児・介護休業を取得しやすい社内環境の整備

「仕事と出産・育児・家族の介護両立支援ガイドブック」を作成し、両立支援相談窓口を設置している。

また、「ワークライフバランス」～職員の癒し～をテーマに院内学会を開催し、勤務している従業員が働きやすい環境づくりに取り組んでいる。

(写真) 院内学会の様子



#### ○ 働き方の選択肢を増やすための院内制度の充実

平成18年より出産・育児の両立を目指した看護師時短正職員の試行をスタートさせ、平成22年より短時間正職員制度を導入している。（短時間正職員32名：看護師29名、薬剤師2名、リハ課1名）

#### ○ 男性の育児休業取得の促進

平成22年より男性の育児休業制度を推進している。（平成22年2名、平成23年3名、平成24年3名取得）また子育てサポート企業として両立支援の取組を報告している。

#### ○ その他の取組状況

- ・ 病院見学ツアー(キッズデイ) の実施
- ・ 若年者に対するインターンシップ等の職場体験の提供

(写真) キッズデイの様子



## 贈呈する企業等の紹介

### 1 企業等の概要

企業等の名称	エムイーシーテクノ株式会社 中国事業所				
代表者職・氏名	中国事業所長 井野川 克己				
所在地	倉敷市	事業内容	建設業	従業員数	173 人



※登録番号 22044

### 2 子育て応援宣言

- 『ノー残業デー』達成率100%を目指します。
  
- 『ハッピーウィーク』『私の記念日』の取得率100%を目指します。
  
- 仕事と生活の調和の為、時間外労働削減に努めます。
  
- 子供達を交通事故から守る為、従業員の安全運転教育を実施します。
  
- 学生のインターンシップを受け入れます。

### 3 取組状況

ノー残業デーの実施率は月平均80%となっている。『ハッピーウィーク』、『私の記念日』を創設して、休暇取得を呼びかけ、24年上半期で51～52%の取得率となっている。長時間労働対策を行い、メリハリのある労働時間の実現に取り組んでいる。また子どもを交通事故から守るため、春・秋の交通安全運動時の無事故無違反活動キャンペーンを実施している。

#### ○ ノー残業デーの実施

月平均80%の実施率となっている。  
毎週水曜日を定め、朝礼時・昼・業務終了時の声掛けを実施している。

#### ○ 休暇取得の推進

『ハッピーウィーク』51%の取得率となっている。  
『私の記念日』52%の取得率となっている。  
(平成24年度上半期) ※年70%の取得率を目指しています。

#### ○ 時間外労働の削減

年間計画による長時間労働対策を行い、メリハリのある労働時間の実現に取り組んでいる。

・月平均時間外労働時間  
平成22年26時間→平成23年37時間→平成24年29時間

#### ○ 子供達を交通事故から守るため、従業員の安全運転教育の実施

春・秋の交通安全運動時の無事故無違反活動キャンペーンを実施した。

無事故無違反365グループ活動展開  
チャレンジ200日の参加(13/18チーム達成) ※現在、交通事故違反撲滅キャンペーン『ABC運動』推進中



(写真) ペースメーカー実践車の写真

#### ○ その他の取組状況

・社員旅行への家族参加率の向上



(写真) 社員旅行の様子



## 贈呈する企業等の紹介

### 1 企業等の概要

企業等の 名称	医療法人社団良友会				
代表者 職・氏名	理事長 中島 良彦				
所在地	岡山市	事業内容	サービス業	従業員数	235 人



※登録番号 23140

### 2 子育て応援宣言

- 職場復帰前に勤務時間や子どもの預け先等について相談できるきめ細やかな体制を整えます。
- 従業員が子育て支援サービスを利用する際の経費、保育園・ベビーシッター利用者への保育手当を実施します。
- 配偶者出産休暇制度を2日間設けます。
- 育児休業中の職員と職場復帰への不安を和らげるよう定期的に面談を行っていきます。
- 勤続年数に応じたのリフレッシュ休暇制度を設けます。

### 3 取組状況

育児時短制度の説明を実施し、第一子は10,000円、第二子以降は5,000円の保育手当補助を実施しており、現在10名の職員が利用している。また育児休業中の職員と職場復帰への不安を和らげるよう2か月に一度、所属長と面談を行っており、私立保育園を看護部長が中心に訪問し、空き状況の確認などの情報収集を行っている。育児休業は出産した女性職員の100%が取得している。

#### ○ 職場復帰のためのきめ細やかな体制づくり

育児時短制度の利用について、復職前に所属長と面談を実施している。

育児求職中に定期的に面談を行い、現在の職場状況を伝え、復帰の時期や準備について確認し、職場への復帰を支援している。



(写真) 面談中の写真

#### ○ 保育手当の実施

第一子10,000円、第二子以降5,000円の保育手当補助を実施し、子育て中の家庭へ経済的な支援を行っている。

#### ○ 休暇制度の充実



勤続年数15年以上の方に年休と公休を合わせて最大8日間付与する制度を実施している。

また配偶者出産休暇制度を2日間設けている。

(写真) 育児を行う従業員の様子

#### ○ その他の取組状況

- ・私立保育園を看護部長を中心に訪問し、空き状況などの情報収集を行っている。
- ・院内保育の希望について今後アンケートを実施する。

## 贈呈する企業等の紹介

### 1 企業等の概要

企業等の名称	学校法人川崎学園				
代表者職・氏名	理事長 川崎 誠治				
所在地	倉敷市	事業内容	その他(教育・医療)	従業員数	3,298 人



※登録番号 23214

### 2 子育て応援宣言

- 働き方の見直しによる仕事と生活の調和を図るため、WLBワーキンググループを立ち上げ、毎月1回の討議を重ね、職員の意識啓発・実践を図っています。(WLB年次有給休暇取得促進、育児休業取得者サポート、男性の育児参加支援策…等々)
- 全国に誇れる「臨床教育研修センター」を開設し、一部研修内容として「職場復帰・職場体験プログラム」を実施しています。(仕事と育児が両立できる環境の整備、ジョブリターン研修、職場体験講習)
- 本学園の専門的技術を活用して、地域の子どもたちを対象とした「かわさき夏の子ども体験教室」を今後も実施します。(まだ、開催して日は浅いが、多くの子どもたちが参加してくれ大好評です。)

### 3 取組状況

WLBワーキンググループを3グループ立ち上げ、その結果、毎月1回の討議を重ね、職員の意識啓発・実践を図っている。ワーキンググループからの提言により「子育て支援センター」を設立し、医師や看護師等を対象に復職支援プログラムを実施し、5月の開所以来5人が受講した。また、職場復帰時には個人で随時、仕事の復習にセンター利用が行われている。

#### ○ 仕事と生活の調和(WLB)の実現に向けた積極的な取組

WLBワーキンググループを3グループ立ち上げ、毎月討議を重ねている。ワーキンググループからの提言により、「子育て支援センター」を設立し、子どもの誕生日休暇やWLB年次有給休暇の新設拡大を実現した。

#### ○ 職場復帰・職場体験プログラムの活用

「臨床教育研修センター」の研修の一環である、子育て中の医師外部研修、育休明け復職演習、看護師復職支援のプログラムを活用し、復職支援に努めている。

職場復帰時には、仕事の復習に随時個人による「臨床教育研修センター」の利用も行われている。

#### ○ 事業所見学・体験教育学習の実施

「かわさき夏の子ども体験教室」を毎年開催し、2日間で小1～中3までの児童・生徒400名とその保護者が参加した。講演・見学・9コースの体験教室など「ライフサイエンスのふしぎ」を学習し、大盛況で、地域の子どもたちに医療に対する興味・関心を持たせることに貢献している。

(写真) ドクターヘリの見学の様子



#### ○ その他の取組状況

WLBワーキングメンバー(30名)が「子育て支援センター」の協力委員として、各職場・地域で子育て中の職員に率先して声かけをし、周りの理解と協力、支援を促している。

(写真) 子育て支援センターの様子

